

病院だより

新年度のご挨拶

病院事業管理者 兼 病院長 大石 正博

やわらかな春風が心地よく、若草の緑がまぶしい季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。日頃より当院の医療活動にご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

さて、皆さまも報道などでご承知のとおり、当院を含む自治体病院は現在、赤字という厳しい経営課題に直面しています。本年2月に発表された診療報酬改定はプラス3.09%にとどまりました。医師会や全国自治体病院協議会では、医療提供体制を維持するためには10%程度の大幅な改定が必要であると国に訴えてきましたが、残念ながら十分な結果とは言えませんでした。しかし、このような状況だからこそ、外部環境を嘆くだけでなく、院内の力を結集し、知恵と工夫でこの局面を乗り越えていくことが大切だと考えております。

人事面では、長年当院の経営を支えてくださった平野病院事業管理者が勇退され、私が病院長と病院事業管理者を兼任することとなりました。微力ではありますが、地域医療を守るという使命のもと、病院

運営に全力で取り組んでまいります。また、診療面では谷口英明診療局長、足立誠司診療局長のお二人に副院長に就任していただきました。若い世代ならではの新しい視点と行動力で、職員をまとめ、地域にとってより必要とされる病院づくりを力強く進めてくれることを大いに期待しています。

さらに明るい話題として、今年も3名の研修医を迎えることができました。教育担当の医師や教育研修センターの努力が実を結び、JCEP(卒後臨床研修評価機構)の審査にも合格し、多くの若い医師に選ばれる病院となってきたことを大変うれしく思います。研修医たちの柔軟な発想やチャレンジ精神が、春風のように病院全体に新しい活力をもたらしてくれることでしょう。

本年も患者さんご家族の皆さまが安心して医療を受けていただけるよう、職員一同、心を一つにして最善の医療の提供に努めてまいります。今後とも当院へのご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

理念

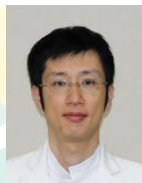
1. 信頼される病院 2. 心温まる病院 3. 楽しく働ける病院

基本方針

- 地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- 地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- 二次医療を中心に担当します。
- 医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- 超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

新任医師の紹介

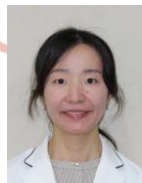
令和8年4月から9名の医師が赴任します。



診療部部長(小児科)
(兼)感染防止対策室副室長

ならい さとし
奈良井 哲

当院には三度目の赴任となりました。鳥取市を中心に子どもたちとご家族さんの一助になれるよう努めて参ります。



皮膚科医長

かわの しほ
河野 志帆

岡山医療センターより赴任しました、河野と申します。皮膚科医として地域の皆様に貢献できるよう努力します。よろしくお願いいたします。



整形外科医長

いのうえ ともひろ
井上 智博

運動器の痛みや機能障害に対し、患者さんに寄り添った診療を行い、日常生活の質向上に貢献できるよう努めてまいります。



整形外科医長

やました りょうすけ
山下 涼介

今年度より整形外科で勤務させていただくこととなりました山下と申します。地域の皆様に貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



産婦人科医長

きむら あやみ
木村 英生

産婦人科医として勤務することになりました。医師6年目の木村と申します。地域に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



総合診療科医員
(兼)地域医療総合支援センター
在宅支援センター医員

なびか よう
並河 陽

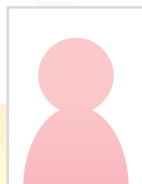
今年度より総合診療科にて勤務することになりました、医師3年目の並河 陽と申します。地域の皆様の健康を支えるため精一杯頑張ります。



総合診療科医員

やすだ りゅういちろう
安田 竜一郎

この度、総合診療科で勤務させていただきます、安田と申します。子どもからお年寄りまで、健康で楽しく生活できるようにお手伝いさせていただきます。



眼科医員

さいとう まな
齋藤 真菜

今年度より眼科医として勤務することになりました、医師4年目の齋藤と申します。地域の皆様に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



泌尿器科医員

おばな ひろき
小花 浩樹

今年度より泌尿器科で勤務する小花と申します。地域の皆様に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

退職医師

診療部部長(泌尿器科)	平田 武志
小児科医長	小林 裕貴子
眼科医長	岡本 興亮
総合診療科医員	松本 祐賀子
整形外科医員	市場 嶺二郎
整形外科医員	松本 健三郎
皮膚科医員	川本 雅也
麻酔科医員	中村 将志
教育研修センター初期臨床研修医	河本 龍磨
教育研修センター初期臨床研修医	奥田 沙奈絵

臨床研修医の紹介

令和8年4月から3名の臨床研修医が、当院で研修を開始します。指導医をはじめ、各医療チームの指導を受けながら、一人前の医師となるべく医療現場でさまざまな経験を積んでいきます。

研修医が皆さまの診療に当たらせていただくことがあります。医師の育成に必要なものですので皆さまのご理解・ご協力をお願い申し上げます。



教育研修センター
初期臨床研修医

あきやま ひろし
秋山 博

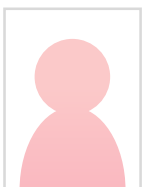
初期研修医としてこれからお世話になります。一日でも早く診療に貢献できるように自己研鑽に努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



教育研修センター
初期臨床研修医

ほんじょう ともあき
本城 智章

初期研修医の本城と申します。地元で働くことができ、とても嬉しく思います。少しでも皆様のお役に立てるよう日々精進してまいります。何卒よろしくお願いいたします。



教育研修センター
初期臨床研修医

さいが
雑賀 もえ

初期研修医としてお世話になります、雑賀と申します。皆様に寄り添い、安心していただける医療を目指し精進しますのでよろしくお願いいたします。



臨床研修病院としての 研修理念

研修を通して、医師としての人格を養い、医学および医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、将来専門とする分野に関わらず、基本的な診療能力(態度、技能、知識)を積極的に習得し、遭遇するいかなる状況においても適切な全人的医療を提供できる医師を育成します。

臨床研修病院としての 基本方針

次に掲げる資質を備えた医療人材を育成します。

- 全ての医師に求められる幅広い基本的な診療能力を有する医師
- チーム医療の一員として自身の役割を理解し、保健・医療・福祉に貢献できる医師
- 患者及びその家族に信頼されるコミュニケーション能力を習得し、全人的な医療を実践する医師
- 質の高い医療を提供できるよう生涯に亘って自律的に学び続ける医師